



平成 28 年 10 月 11 日

各 位

会 社 名 ローツェ株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤代 祥之
(コード：6323・東証第一部)
問合せ先 取締役管理部長 岩瀬 好啓
(TEL：084-960-0001)

第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異 及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 4 月 11 日に公表しました平成 29 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ平成 29 年 2 月期通期の連結業績予想について下記のとおり修正いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異

平成 29 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 3 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	9,837	1,625	1,610	1,172	67.87
実 績 値 (B)	9,263	2,148	2,156	1,641	94.96
増減額 (B - A)	△574	523	546	469	—
増 減 率 (%)	△5.8	32.2	33.9	40.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 2 月期第 2 四半期)	7,540	935	899	743	43.02

(業績予想と実績の差異理由)

連結売上高につきましては、韓国子会社において当期に一括受注したディスプレイ製造装置の売上計上時期が当第 3 四半期連結会計期間以降となったことにより前回予想を下回る結果となりました。

一方、損益面につきましては、主力製品であるウエハ搬送機の生産において、量産によるコストダウンを行うベトナム生産子会社での稼働率向上と計画的な生産により利益確保につとめたことから、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも前回予想を大幅に上回る結果となりました。

2. 通期連結業績予想の修正

平成 29 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想（A）	18,453	2,835	2,813	1,851	円 銭 107.11
今回修正（B）	20,711	3,966	3,979	2,761	159.78
増減額（B－A）	2,258	1,131	1,166	910	－
増 減 率（％）	12.2	39.9	41.5	49.2	－
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 2 月期）	19,942	2,938	2,977	2,161	125.09

（修正の理由）

連結売上高につきましては、韓国子会社におけるディスプレイ製造装置の受注増に伴う売上高増加により前回予想を上回る見込みであります。また、売上増加に伴う利益増加により営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回予想を上回る見込みであります。

なお、今回の通期連結業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

（注）上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上